

## 新しい点鼻型ワクチン(フルミスト) 当院の考え方と予約方法

今年度から使用できる新しいワクチンになります。2歳～18歳までの方が対象となり、注射ではなく、両鼻に1回ずつ噴霧することで接種できます。

**下記に当てはまる方は、使用できない又は控えることとなります。必ず確認してください。**

ゼラチンアレルギーの方、心臓血管・腎臓・肝臓・血液・発育障害のある方、けいれんの既往ある方、免疫不全の方、喘息が不安定の方、鶏卵・鶏肉アレルギーの方、妊婦、授乳婦、免疫抑制状態の方、アスピリン内服中の方(川崎病でアスピリン使用中の方など)

新しいワクチンであり、高価であることから、初年度のため不安のある方は例年通りの皮下注射でのワクチン接種を選んでいただくことをお勧めします。流行シーズン中の予防効果に差はありません。当院でフルミストをおすすめする・しない点は下記の通りです。あくまでも当院の考えになります。今後情報に応じて条件が変わっていくこともあります。

- \* 小学生以上のお子様で注射嫌いの方に良いかもしれません。(幼児はかぜをひきやすいため接種タイミングが難しいことがあります、かぜ症状を悪化させる可能性も考えられます)
- \* 体動が強いとうまく鼻腔にはいらないかもしれないので、動きが強いお子様は不向きです。
- \* 診察含めワクチン時に接種前から泣いてしまうお子様は鼻がでていることあり、不向きです。
- \* 鼻炎や喘息の体質がない、もしくは安定している方がよいです。(特に、ステロイド点鼻液を連日使用している方はワクチン効力がおちるため勧めません。かぜをひくと咳・喘鳴がやすいお子様も不適切になります。)
- \* かぜひくと症状が長引く、悪化しやすい方は不適切です。(副反応に咳鼻症状あります)
- \* 最近ではコロナやインフルエンザの抗原検査で鼻にもものが入ることを嫌がるお子様も多いので、鼻への処置を嫌がる・にげるお子様は不適切です。
- \* 非加熱卵のみ除去の方や過去に鶏卵アレルギーあった方も副反応予測できないため、今年度は控えた方がよいかもしれません。
- \* 乳児・免疫力が低い高齢者と同居しているお子様も今のところ不適切といわれています。(弱毒ですが生ワクチンのため、水平感染することが考えられます)

インフルエンザワクチン接種を無断キャンセルされる方が残念ながらいらっしゃいます。

今回のフルミストは高価であるため、**フルミスト予約は受付でのみ先払い制(現金のみ、会計処理は接種日になりますので、お釣らないようお願いいたします)**で行い、予約直後からキャンセル料5,500円が発生します。体調不良時の接種日変更は可能です。そのため、ご予約はよく考えた上でお願いいたします。